

わんにゃん通信2月号



担当 田代

～避妊・去勢について～

Q1, 避妊・去勢とは？

全身麻酔下でメスの避妊手術は卵巣、子宮を取り出します。
オスの去勢は、睾丸(精巣)を手術で取り除くことです。



Q2, 去勢避妊手術をすると性格は変わりますか？

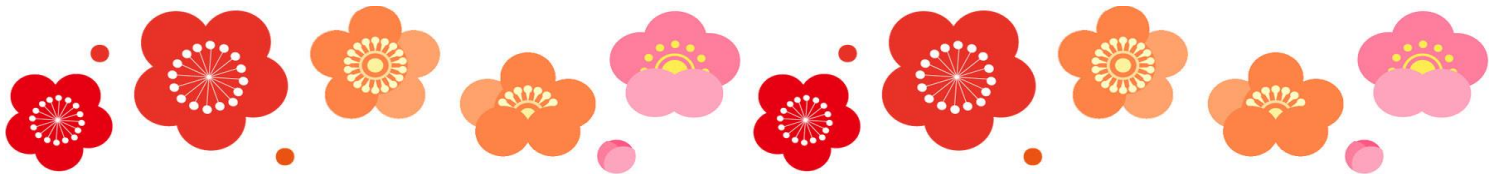


去勢・避妊手術をすると、
性ホルモンの影響で見られるマーキング
発情などの行動が減り、精神も安定しやすくなります。

Q3, 避妊・去勢いつ位からできますか？

当院では仔猫・仔犬生後6ヶ月以降から受け付けています。オスはスプレー行動やマーキング行動の抑制だけでなく会陰ヘルニア、精巣や肛門周囲の腫瘍なども抑えることが可能です。身体に異常がないか、安全に麻酔がかけられるかをチェックする術前検査をお勧めしています。



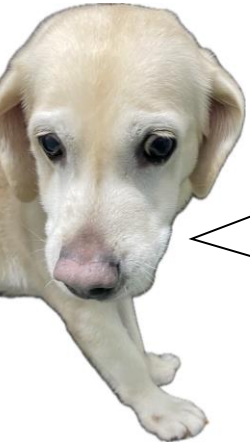


Q4, 手術後にどんな食事を与えたらいいですか？

避妊・去勢手術の後は太りやすくなる
ことが知られていますので、摂取カロリー
に気を付ける必要があります。手術を受
けた犬や猫の専用フードがありますので
にご相談下さい。



Q5, 手術時期が遅くなるとどんな影響がありますか？



手術時期が遅くなると病気の発症を予防で
きる割合が下がったり、問題行動が十分に改
善しないといったデメリットが考えられます。
そのため若齢期に手術をすることによって、
これらを早い段階から防ぐことができます。

＊避妊・去勢手術は**予約制**になっております。
予約は電話もしくはお声掛け下さい。



木下先生のコラム



近年、動物病院でも腹腔鏡を用いた手術が取り入れられるようになって
きています。避妊手術もその代表例です。色々なメリットがありますが、
その中でもペットのオーナー様にとっては傷が小さく済むことが最も嬉し
い点ではないでしょうか。古川動物病院では現在、直接的な開腹法を行
なっておりますが、腹腔鏡手術より小さな傷で済んでいることが多いで
す。これからも綺麗な手術手技を心がけていきたいと思っています。

